

社会人と学生が共に学ぶ アクティブラーニング

徳島大学大学院
ソシオアーツアンドサイエンス研究部
環境共生学・教授

大橋 眞

一方通行の授業



学生 → 教員のお話の聞き役

マスメディアから発信される情報



→ 受動的に受け取る

「新しい時代を切り拓く生涯教育の 振興方策について」 ～知の循環型社会の構築を目指して～

1. 国民一人一人の生涯を通じた学習支援
2. 社会全体の教育力の向上



現代の日本の課題



少子高齢化社会

グローバル社会



初等中等教育と高等教育との接続の 改善について(答申1999)

教養教育の理念・目的

- 様々な角度から物事を見ることができる能力
- 自分の人生を社会との関係で位置づける能力
- 自主的・総合的に考え、的確に判断する能力

新しい時代における教養教育のあり かたについて(答申2002)

自らが今どのような地点に立っているかを見極め、今後どのような目標に向かって進むべきかを考え、目標実現のために主体的に行動していく力

主体的な行動力

変化の激しい社会にあって、地球規模の視野、歴史的な視点、多元的な視点で物事を考え、未知の事態や新しい状況に的確に対応していく力

的確な判断力

多様な視点からの自身の客体化

大学における教養教育の課題

学士課程

教養教育と専門基礎教育が中心
教養教育の在り方を総合的に見直す必要。

教養教育は、従来の縦割りの学問分野による知識伝達型の教育ではない

Ex. 理系・文系、人文科学、社会科学、自然科学

専門分野の枠を越えて共通に求められる知識や思考法



知的な技法の獲得

人間としての在り方や生き方



深い洞察力
現実を正しく理解する力

グローバルな時事問題

多様な視点の存在

総合的な思考力

歴史的観点からの見方、考え方



自然科学の問題

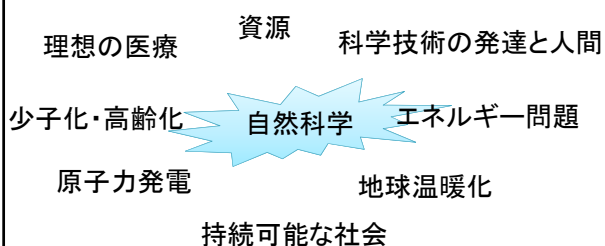
単一な視点

論理的な思考力

客観的なものの見方、考え方



自然科学の問題を多様な視点で議論



多様な視点の中での議論

